

VI. 健康・安全

[1] 健康指導

【入所前】

- ☐ 事前に参加者の健康調査を行ってください。入所時に体調不良の諸症状が無い方のみ受入れ可能です。
- ☐ 持病・車酔い等がある方には、薬を持参するよう事前に指導してください。
- ☐ 特別な事情がある場合は、前もってご相談ください。直前の相談では対応できない場合があります。
- ☐ **体調不良者が出た場合の帰宅方法について、あらかじめ団体から保護者等に確認をお願いします。**

【滞在中】

- ☐ 健康チェックを実施し、参加者の健康状態を確認してください。**体調不良者が出た場合は、事務室にすみやかに連絡してください。**
- ☐ 衣類がぬれた場合は、早めに着替えるようにしましょう。
- ☐ 十分な睡眠をとるようにしてください。
- ☐ 冬場でも水分補給を心がけてください。
- ☐ 所内でおう吐した場合、事務室に連絡したうえで、持参したおう吐処理セットを使って、団体で処理をしてください。

[2] 安全指導

【施設内での活動時】

- ☐ 各宿泊棟にある案内板で、非常口・避難経路を確認してください。
- ☐ 湿気の高い時は床がすべります。館内では走らないようにしましょう。
- ☐ 緊急時は内線電話で事務室(37番)にご連絡ください。

【屋外での活動時】

- ☐ 自然をあなどらず行動してください。山では天候の急変がよくあります。
- ☐ 人数確認を必ず行ってください。単独行動は大変危険ですので、班編成・連絡体制等を十分に検討し、活動してください。
- ☐ 看板や標識に注意して、危険な場所には立ち入らないようにしてください。
- ☐ 斜面は走らないよう、また落石を起こさないように注意してください。大きな事故につながります。
- ☐ 夜間の野外活動は特に慎重に行動してください。暗闇でおどかす等の行為は絶対におやめください。
- ☐ 屋外での活動時には、事務室で無線機を借りてください。フィールド内は携帯電話の電波が届きにくい場所があるため、けが人や急病人発生など、緊急時は無線機で自然の家へ連絡をお願いします。

[3] 緊急連絡

緊急事態発生時

- ☐ 急病・事故などの発生時には、各団体責任者の判断のもと適切な処置をすると同時に、直ちに事務室へ連絡してください。

事務室への連絡

時間帯	活動時間中(7時～19時)	夜間	
		19時～21時45分	21時45分～翌朝7時
連絡先	職員が対応します。 事務室 内線37番	警備員が対応します。 事務室 内線37番	警備員が対応します。 業務当直室 内線36番 ただし、巡回の時間帯(21時45分～23時、5時～6時)は、携帯電話におかけください。 ※番号は当日お知らせします。

- ☐ 医療機関・消防署への連絡は、団体からお願いします。
- ☐ 近隣医療機関の連絡先は当日に団体代表者に資料としてお渡しいたします。
- ☐ 患者の医療機関への搬送は、団体で行っていただきます。**緊急車両の準備をお願いします。事前に患者の搬送方法について団体でご検討ください。**緊急車両を用意できない場合、タクシーの利用になります。緊急性が高い場合は救急車を要請してください。(自然の家までは20～30分程度かかります)